



★国頭地区中学校夏季総合体育大会：野球競技★

梅雨の時期による雨の影響で順延となっていた野球大会が6/15（土）に終了しました。本部・上本部合同チームで出場した夏季大会は、準決勝戦まで均衡した試合が続き、2回戦の名護中学校戦と準決勝戦の今帰仁中学校戦では、リットとなるなど、応援団を興奮させる試合展開でした。決勝戦は、初回から宜野座中学校にリードを許し、そのまま5-0で敗退しました。選手たちは悔しい思いをしましたが、来る県大会に向けて頑張っていく決意をしています。決勝戦まで応援を盛り上げてくれた両校の吹奏楽部や生徒・保護者・地域の方々への応援大変ありがとうございました！

準決勝戦：本部・上本部合同2-1 今帰仁中
決勝戦：本部・上本部合同0-5 宜野座中



準優勝：本部・上本部中学校合同チーム

★本部高校学校説明会：6/17（月）★

本部高校から職員と各コースの生徒6名が来校し、3学年の生徒を対象に説明会が行われました。進学・情報コースからは、大学進学に向けて取り組んでいること、情報系列は情報に関する資格取得ができること、スポーツ・福祉コースでは、スポーツ系列でマリンスポーツがありダイビングの資格が取得できること、福祉コースでは、保育や福祉関係の体験などがありそれに関する資格が取得できることなどの説明がありました。3年生の生徒たちにとっては、本部高校についてこれまで知らなかったこともあったようで、今後の進路選択に向けていろいろな情報を集めることの大切さを知ることができたと思います。



★企業人講話：6/18（火）★

2年生の総合的な学習の時間に、本部町観光協会会長の當山清博さんによる企業人講話が行われました。當山さんは、本部町のこれまでの経済的な歴史や今後の町の活性化に向けて本部に住む人々が考えなければならない視点等について説明してくれました。

【生徒の感想】※一部修正・抜粋

・講話から、本部町は観光の町だけど人などがいないからもったいないと感じました。観光客は来るのに、人がいなければ人気のお店もつぶれるかもしれないし、新しい店も建てられないと思ったからです。「自然の中から歴史が生まれる」と聞いたので、自分の地域活性化案に生かしていきたいと思いました。（1組：知念舞）

・講話で印象に残ったことは、「慶良間見いしが、マチゲー見ーらん」です。人は手に届かないものをほしがるけど、実際は身近にあるものが宝だということです。経済とは、私達の生活における活動の仕組みということも知りました。地域活性化は、自分に関わりがないと思っていたけど、自分が身近なものに関わろうとすれば協力できることを知りました。（2組：仲村柚花）

・講話を通して本部町のよさを知ることができました。いい所も改善しないといけないところもわかったので、これから私達にできることを少しずつ行動できるようにしたいです。地域活性化案では、本部で有名な動物や昆虫を案にしようと思いました。（3組：新垣陽菜）



★サイバー犯罪被害防止教室：6/19（水）★

本部警察署の署員をお招きし、サイバー犯罪被害防止について講話をいただきました。SNS上の配慮を欠いた言葉が凶器になること、犯罪に巻き込まれる「なりすまし」や「位置情報特定の危険性」、SNSやスマホはいいところと悪いところ両方があり、ルールやマナーをしっかりと守ることが大切であることを学びました。

【生徒代表お礼のあいさつ：1年大城健喜】※一部修正・抜粋

私達は日頃から授業でクロムブックを使って学習していますが、使い方には大きな課題があります。また、ほとんどの生徒がスマホを持っていてインターネットが使える環境で生活しています。その背景には、使い方や判断を間違え危険な場面もあります。インターネットは常に危険と隣り合わせだということを忘れずに「判断」と「行動」ができるように心掛けて行きたいです。今日は本当にありがとうございました。

